

# はま風 *sea breeze*

Vol. 30  
2024. 9



ラーニング  
コモンズが  
できたよ!

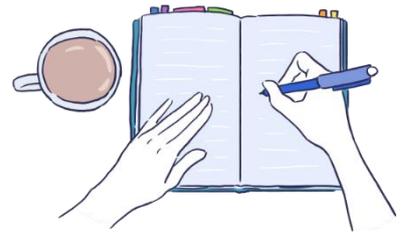


- ◆ 巻頭言 ..... p. 2  
私と図書室・図書館  
学長 郷間 英世
- ◆ 推薦図書の紹介 ..... p. 3  
・「オープンダイアログとは何か」  
看護学部 看護学科 特任教授 鈴江 毅  
・「子どもが中心の「共主体」の保育へ～日本の保育アップデート!～」  
教育学部 こども未来学科 教授 平松 美由紀
- ◆ ラーニングコモンズって? ..... p. 4
- ◆ 2024年度トライやる・ウィーク実施報告 ..... p. 5
- ◆ 附属図書館からのお知らせ ..... p. 6

## 卷頭言

### 私と図書室・図書館

姫路大学学長 郷間英世



友達が少なかった小学生の私は、昼休みになるとよく図書室で過ごした。担任の先生が鍵を貸してくれていて、貸し出し曜日でなくても入ることを許されていたからである。教室からの廊下の突き当りを右に曲がって、渡り廊下を超えた左側が図書室だった。本に囲まれて一人していると気持ちが落ち着き、目についた本は卒業までにほぼ読みつくした。「海底2万マイル」や「15少年漂流記」は今でもよく覚えている。

下宿生活をしていた高校の図書館はレンガ造りで、辞書や美術書など分厚い書物が揃っていた。館長さんは英語の先生で、時間になると残っている人に鍵が渡された。最後に帰る生徒が時間とその日の出来事を日誌に記録してから施錠するというルールだった。受験が近くなってきたある冬の10時半ごろ最後になり、その日見つけたことわざで“Don't put off until tomorrow what you can do today”と日誌に書いて、自転車で下宿まで帰ったことを覚えている。

最初に入學した大学では、飲み会やマージャンが忙しく図書館とはほとんど縁がなかった。次の医学部では銀閣寺道の私設図書館 (<http://shisetsu.life.coocan.jp/>) に通った。すでに結婚して子どもが2人いた私は、試験前になると肘がぶつからない程度に区切られた机に向かって最終バスまで過ごした。周りは大学受験や司法試験の勉強をしている人で、同じ顔をよく見かけたがことばを交わすことはなかった。

仕事に就いた後は、資料や文献を探しに医学部の図書館に行くようになった。新しい医学書や雑誌の部屋は若い学生が勉強していたが、地下の書庫は英文や和文の古い雑誌が順番に並んでいて空気もひんやりしていてかび臭かった。それでもしばらく経つと別世界にいるような感じができて、そんな場所を居心地が悪くないと思う自分に気づいた。

先日35年ぶりに私設図書館に立ち寄った。建物の造りは以前のまま料金にコーヒー付き2時間270円、みな無言で本やパソコンに向かっていた。以前は気づかなかったが年配の人もいて自分も場違いではないようだったので、原稿の締め切りが近づいた休みの日は今も利用している。

このように、目的はその時々で違ってきているが、図書室・図書館と親しくかかわってきた自分自身を振り返ることができた。これは楽しい経験でもあった。



## 推薦図書を紹介

### 「オープンダイアログとは何か」



斎藤環 (著+訳) 医学書院 2015年6月

看護学部 看護学科 特任教授 鈴江 毅

ナラティブは看護や教育の世界でもすっかり一般的なものになりました。見慣れてしまうと、最初からあったみたいですよ。いやもちろん昔からあったのですが、発見されたのはつい最近

配架場所：一般図書コーナー  
請求記号：493.72||SAI  
登録番号：0038038,  
0041849, 0041850

近です。ナラティブ・セラピーは、「(人生の) 物語を書き換える」ことが治療に繋がると考える心理療法です。さて本書は、「オープンダイアログ (開かれた対話)」という新しい心理療法を紹介し、解説を加えたものです。そして、**ダイアログ (対話)**

こそが私たちの人生を構成しているのだ、ということがよくわかる本です。「優れた本は読み手を変えてしまう」とはよく言われる言葉ですが、この本を最初に読んだ私も中身がすっかり変わってしまいました。本の内容はここには書きませんが(そんなことしたらみんな勝手に中身が変わっちゃう!)、一度は手に取ってほしい本です。オープンダイアログについては他にも『まんが やってみたいくなるオープンダイアログ』『オープンダイアログ 私たちはこうしている』『オープンダイアログがひらく精神医療』など多くの本があり、実践例などが紹介されています。

配架場所：一般図書コーナー  
請求記号：493.72||SAI  
登録番号：0052104



配架場所：一般図書コーナー  
請求記号：493.72||MOR  
登録番号：0052105



配架場所：一般図書コーナー  
請求記号：493.72||SAI  
登録番号：0052106



### 「子どもが中心の「共主体」の保育へ

～日本の保育アップデート!～

監修：大豆生田啓友 著者：おおえだけいこ 小学館 2023年9月

教育学部 こども未来学科 教授 平松 美由紀



配架場所：一般図書コーナー  
請求記号：376.1||OED  
登録番号：0052102

「幼児の主体性を大切にする保育」と言われ続け、すでに、30年が過ぎます。私が幼稚園現場に就職した平成元年、幼稚園教育要領は、6領域から5領域へと保育内容の大きな改訂がなされました。そして、現在の教育要領にもある基本的な考え方として、幼児期の特性を踏まえた「環境を通して行う教育」が明示されたのです。

この時、幼児の「主体性」を重視する実践への転換がなされ、実践現場は、「主体性」という言葉に右往左往していたことを実感しています。しかし、幼児の「主体性」を大切するといいつつ、実際の実践はどのように進められてきたのでしょうか。

今回、改めて「主体性」に注目し、さらに幼児(子ども)と保育者の主体性のバランス、共存、融合していることとして新たな「共主体」という言葉での実践がこの1冊に綴られています。日本の保育の良さを元にさらにアップデートできる実践をのぞいてみませんか？

## ラーニングコモンズって？

ラーニングコモンズとは学生が自由な発想でアイデアを出しあったり、創造的な学びを実践するための施設です。グループ学習やプレゼンテーション練習、情報収集・発信などさまざまな用途に使用することができます。ランチ使用も OK です。グローバルゲートウェイでは曜日ごとに提供するサービスが変わりますが、平日 月～金の 12 時～16 時まででは常時開館しています。皆様のご利用お待ちしております。

### グローバルゲートウェイでの活動

- 月曜日：移動図書館(おススメ図書の貸出)、図書館レファレンス
- 火・木曜日：健康管理室によるカウンセリング、ティーアワー
- 水・金曜日：グローバルゲートウェイの多言語会話



2号棟1階 ガーデニングプレイスがラーニングコモンズとして生まれ変わりました！飲食 OK、会話 OK、模擬授業 OK の学習スペースです。  
Chromebook の貸出もしています。  
置いている雑誌は自由に持ち帰ることができます。  
オフィスグリコで一息ついて、自由に勉強やコミュニケーションを楽しんでください。

### 姫大にグリコが来た！



集中したい時用に、  
ひとり席もあるよ。

みんなでルールを守りながら、  
明るく楽しい場所にしていこう！  
勉強や休憩スペースとして、  
気軽にご利用ください♪



## 2024年度トライやる・ウィーク実施報告

受入期間：2024年6月3日(月)～7日(金)  
受入人数：姫路市立大的中学校2年生 2名

今年度も姫路市立大的中学校より2名の学生が「トライやる・ウィーク」で大学図書館の仕事を体験しました。

今年はカウンターでの貸出や返却処理、書架整理、企画展示図書の選定とPOP作り、図書装備、などを担当し、図書館の仕事を通して働く事の喜びや貴さ、また自分の役割り・任務をやり通すことの大切さを体験してくれました。

また最終日には入学センター職員によるキャンパスツアーにも参加し、とても感動していた事が印象的でした。

トライやる期間中、終始はきはきした挨拶と笑顔で図書館内を爽やかな空間にしてくれました。

姫路大学附属図書館では今後も地域へ開かれた図書館を目指し、地域社会と一体となって活動を進めたいと思います。今回活動してくれた2名の感想文を紹介します。

姫路市立大的中学校 2年 矢口 歩実

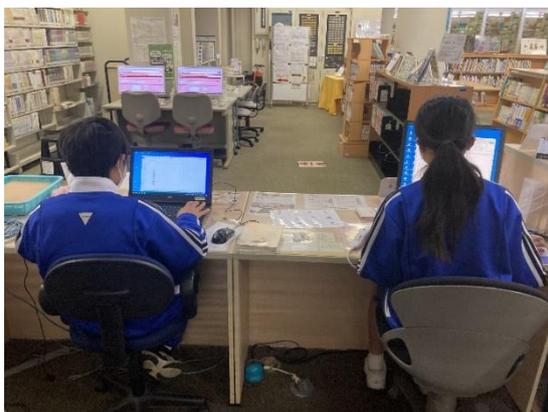
いつも何気なく図書館に通っていたけど、図書館でのトライやる・ウィークを通して、1冊の本が書架に並ぶまでの行程やカウンターでの対応の仕方など、沢山のことを学び、図書館の見方が変わりました。トライやる・ウィークはとても楽しかったです。ありがとうございました。

姫路市立大的中学校 2年 宮崎 和喜

トライやる・ウィークで色々なことを学びました。

仕事の楽しさや難しさなど、普段学校では出来ない体験がたくさんあったので、将来仕事をする時に活かしたいです。

また、大学は施設が充実してて、すごいなあとと思いました。



## 附属図書館からのお知らせ

### 移動図書館 について

2024年6月3日(月)から始まったグローバルゲートウェイへの移動図書館。図書の出張貸出だけでなく、Chromebookの貸出、電子資料の使い方などのレクチャー等も行っています。

ヒメユー ブック リンク

### HimeU×Book×Linkに参加してみましょ



当館では学生を対象に、読書推進活動の一環として「HimeU×Book×Link」を行っています。本を読んで感想・書評を書き、お手持ちのスマートフォン等から専用のGoogleフォームに投稿するとポイントが付与され、冊数に応じて景品の用意があります。(今年度は、ギフトカード・USBメモリ・エコバッグ等。)webサイト「ブックログ」、「OPAC」に匿名にて感想が公開され、気軽に読書の輪を広げることが出来ます。



HBL 詳細



①参加申込



②感想/書評  
投稿

### 2024年6月より、卒業生の方の事前の来館予約が不要になりました。

本学の卒業生の方は、卒業後も当館を利用することができます。2024年6月より事前の来館予約が不要になりました。利用時間は、月～金曜日の9時～17時(休館日を除く)です。

卒業後は卒業生として改めて利用登録をすることが可能です。手続きには卒業証書等、卒業生であることが分かる書類と現住所を記載した身分証明書が必要です。詳細は図書館ホームページを確認してください。

図書と雑誌のバックナンバーを合計3冊まで、図書は2週間、雑誌のバックナンバーは1週間借りることができます。ぜひご利用ください。

### Ovid 利用講習会を開催しました

8月6日、本学が契約している看護学系電子ジャーナル「LWW Nursing fixed 10」の使い方や、「MEDLINE」の検索方法について、看護学部教員、大学院生を対象に外部講師による本学向けのオンライン講習会を開催しました。講習会後に Wolters Kluwer 社よりご提供頂いた講習会録画と練習用画面は、図書館ホームページにおいて学内限定で公開予定です。



姫路大学附属図書館ニュースレター

編集後記

はま風 sea breeze 第30号 2024年9月18日(水) 発行

2号棟1階にて、ラーニングコモンズが始動しました。

■編集・発行 姫路大学附属図書館

〒671-0101 兵庫県姫路市大塩町2042番2

TEL: 079-247-7396

E-mail: tosyokan@koutoku.ac.jp

グローバルゲートウェイ内での曜日ごとのサービス利用、オフィスグリコの登場、ガーデンプレイスの家具設置等を終え、フリーラーニングスペースとランチスペースの確保ができました。今後もラーニングコモンズでの新たなイベントを模索、検討中!

これからも変化しつづけるラーニングコモンズを、図書館を、引き続きよろしく願いいたします。